

平成五年八月三十日発行
第二七五号

大豊町中央公民館編集
印刷高知印刷株式会社

大豊

館報

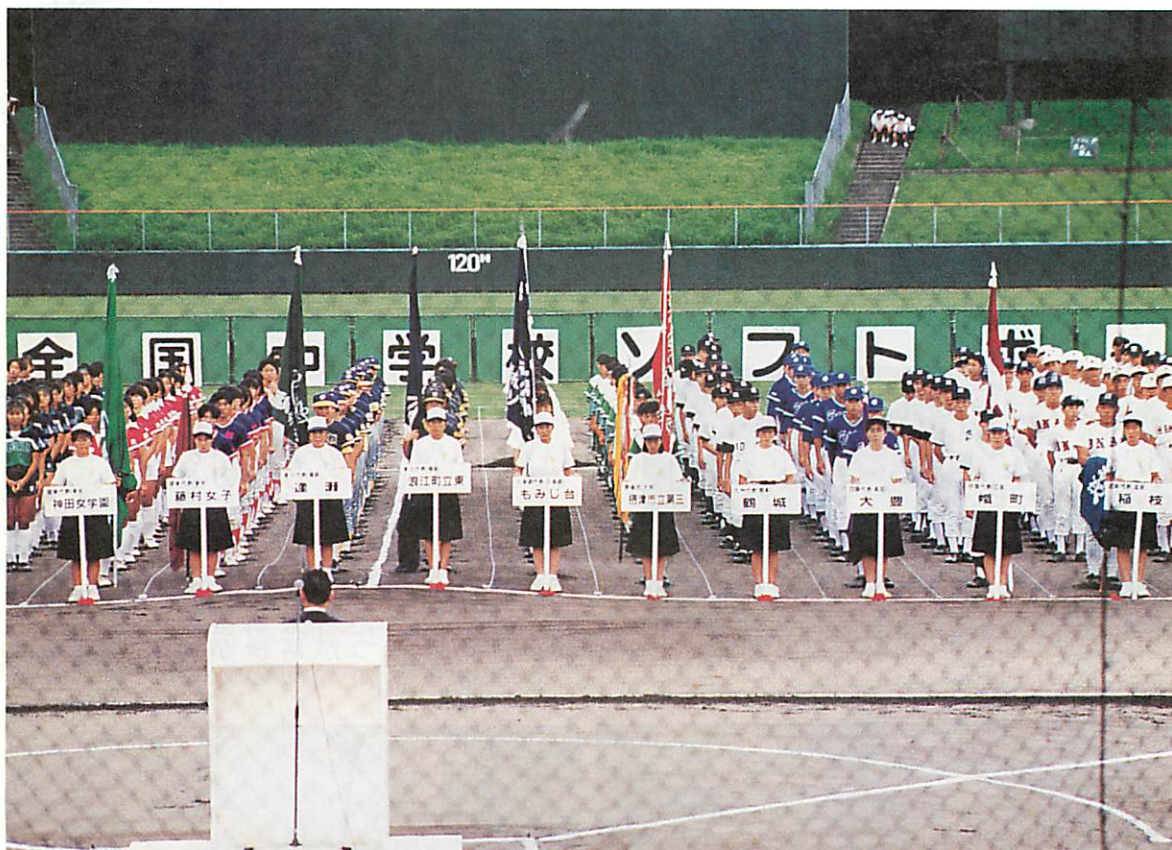
七月末の人口世帯数

世帯 三、一〇六戸

男 三、五五〇人

女 四、〇四四人

人口 七、五九四人



全国中学選抜ソフトボール大会開会式(大阪府万博記念公園野球場)

第23回 嶺北総合美術展作品募集

出品部門＝絵画・彫塑工芸・書道・写真

作品搬入＝平成5年10月7日／大豊町中央公民館

審査日＝平成5年10月14日／農工センター

展示期間＝平成5年10月29日～11月2日／農工センター

尚、出品規定や部門別の細則など詳しくは、町教育委員会生涯学習課
にお問い合わせ下さい。

大豊町教育委員会生涯学習課 ☎ 72-0094

大規模な土砂崩れ 民家埋まる

台風五号・多大な被害残す



今にも落ちそうな大きな岩石三津子野部落



土砂が直撃した西村幸太郎さん宅

梅雨の長雨で地盤がゆるみ「土砂災害」が心配されていたが、追い討ちをかけるように台風四号・五号の襲来。本町では、六百ミリを超える近年にない大雨で、国道三十二号線・四三九号線・高速自動車道・県道・町林道などの崩壊や崖崩れによる道路網の通行止。

また、河川の増水による流失災害、山林崩壊による民家への土砂災害等々大変な被害を受けました。

七月二十七日・二十八日にかけて、住民からの被害届出や町職員の災害調査によると、その災害件数は、町内全域で百四十件を超えました。

なかでも、三津子野部落の中心部では、大規模な山崩れが発生、昼間の出来事で幸い人的被害は免れたものの民家二棟「西村幸太郎さん宅（全壊）」と豊永治三郎さん宅（半壊）」を土砂が直撃、西村さん・豊永さんの家族は近くの神社に避難していたため無事、



町内は、至る所で崩壊、栗生の仮設道(439号)も流失する

周辺の九世帯も危険なため神社に避難したり、親戚の家や公民館に避難したりで、突然の災害にぼうぜんとしていました。

思わぬ被害を受けた西村さんは、山の上の方に亀裂が入っており、大量の土砂崩壊の恐れがあり、これから本格的な台風シーズンに入るが、これでは心配で何も手につかないとのことでした。

台風や大雨で被害を受けられました方々に心よりお見舞い申し上げますと同じに、一日も早い復旧を願うものです。



◎東土居のお達者広場も吉野川の増水で流失(国道の下に整地し、お年寄りたちがゲートボールを楽しんだり、夏祭りなども行っていた広場が流失全壊)。



◎27日未明からの大雨で、穴内川も近年にない大洪水。役場の下に新しく作った駐車場も水に浸かり職員が置いてあった車1台も流されました。

夏期訓練

町消防団操法大会

落合分団落合部優勝・岩原分団東部第一位

町消防団（樋口団長以下三二〇名）では、八月一日、農村広場に集合。本年度の夏期訓練は、消火作業の基本である操法、四人一組で（指揮者・一番員・二番員・三番員）の確な機械の操作・機敏なホースの延長動作・火点到達までの時間等々が、すべて審査の対象となり、各部から選ばれた団員は、日頃の訓練の成果を競っていました。

◎順位

- 優勝 落合部（落合分団）
指揮 上村大栄 班長
一番員 渡辺尊彦 団員
二番員 西村尚利 団員
三番員 小林雅文 団員
- 二位 東部（岩原分団）
指揮 藤原寿仁 班長
一番員 三谷平通 団員
二番員 小笠原清司 団員
三番員 藤原正豊 団員
- 三位 大田口部（大田口分団）
指揮 豊永頼長 班長



操法大会（川口部団員）農村広場にて

- 一番員 平石央佳 団員
二番員 平野右二 団員
三番員 井上文定 団員
- 尚、上位三チームは、土佐町で行われる第二十回嶺北連台消防団操法大会（九月五日）に大豊町代表として出場します。

作文教育研究全国大会を大豊町で

小砂丘忠義に学ぶ



石原会長の説明を聞く（杉の八坂神社にて）

すべての子供に生活に
根差した表現と生きる力を

テーマに、第四十二回全国作文教育研究大会が、七月三十日から八月一日まで、千六百七十人を集め、高知市を主会場に開催されました。

三十一日には、特別分科会を設け綴方教育の始祖「小砂丘忠義」から、その精神を学びとろうと四十名余りが、大豊町に集いました。

当日、一行は九時過ぎ到着。早速、小砂丘忠義先生顕彰会会長、石原正恒氏の案内で、日本一大杉や大杉中学校の小砂丘忠義顕彰碑・津家の生家

跡を見学、午後から二十一世紀センターで、徳弘・毛利先生等を中心に活発な研究討議が行われました。

尚、ここで「小砂丘忠義先生の略歴を紹介します。

明治三十年四月二十五日、大豊町津家三九番地にて生まれる。

杉尋常小学校に入学。その後大正六年高知師範学校を卒業し、母校の杉尋常小学校訓導となる。

先生は、昭和十二年に東京豊島区で、四十一歳の生涯を終えられました。貴重な数々の文集を残されています。

（川口南の小砂丘忠義記念館に展示している）。

児童文集「山の唄」「おとどひ」「若き叫び」「蒼空」雑誌「極北」青年文集「土を踏みて」「俳句同人誌「むくろ」などの文集が発刊されています。

また、昭和二十八年より日本作文の会が小砂丘賞を設定（全国表彰）高知県でも小砂丘賞を設定し、今なお先生の業績をたたえ、生活綴方の先駆者として、全国に継承されています。

やったぜ大豊中・やったぜ真野さん

ソフトボール (柔道52K級)

〈県中学総体優勝・四国・全国大会へ〉

第四十七回県中学総合体育大会（七月二十五日）の開会式が県民体育館で行われ、大豊町からは「柔道・バドミントン」大杉中「ソフトボール・剣道」大豊中「ソフトボール」それぞれ日頃の練習の成果を力いっぱい発揮しました。

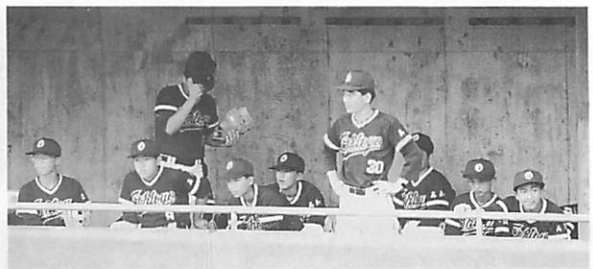


県中学校総体優勝した大豊中メンバー（大豊中）

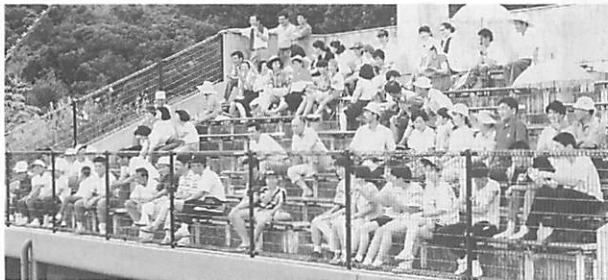
中でも大杉中柔道部（監督 前田先生）佐々木真野（まよ）さんが、五十二キロ以下級で優勝。大豊中剣道部（監督 松浦先生）上村香子さんが準優勝。大豊中ソフトボール部（監督 重森先生）が優勝し県代表として、四国大会に出場の栄に輝きました。



円陣を組み頑張るぞと全員確認



熱戦・重森先生（監督）のサインはいかに

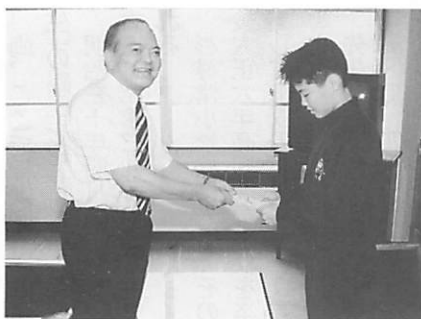


スタンドにはPTAなど大勢の応援団



◎熱戦に大豊中、松村校長先生もスタンドで心配。選手たちの落ち着いたプレーに安堵しながらも戦況いかに……春野運動公園ソフトボール球場での四国大会にて。

◎四国大会優勝おめでとう全国大会でも頑張ってくださいと兼倉教育長から激励を受ける真野さん。



真野さん押さえ込み一本。愛媛県での四国大会にて

国会
全大

大豊中ソフト部健闘一歩及ばず
真野(まや)さんも健闘(柔道)

八月十八日〜二十日、兵庫県高砂市体育館で行われた柔道大会に出場した真野さんは、全国から選ばれた強豪を相手に予選を勝ち抜き、準々決勝まで進出しましたが、惜しくも敗退。しかしベスト八に入る大健闘をしました。また同日、大阪府万博記念運動公園野球場で行われた全国大会に出場した大豊中ソフトボール部も健闘。一回・二回戦と勝ち進み、準決勝戦で熊本県の宇土鶴城中と対戦。四対三の接戦で惜しくも敗れましたが、第三位に入る立派な成績を残しました。

応援団もハッスル全国大会に出場が決まった四国大会からは、PTAや地元ファンが球場に大勢つめかけ、スタンドは、大豊中ガングレの声援で大賑わい。全国大会の当日もバス二台に分乗し、大阪に向け出発。大豊中の一試合一試合に大声援、グラウンドの選手たちも、青春の良い思い出になったことと思います。



全国第三位メダルを土産に帰町報告



高砂市体育館での開会式

第11回土長地区わんぱく相撲大会

大杉小チーム準優勝

七月十一日、土長地区のわんぱく相撲大会が、本川村で行われ、南国市や嶺北の各町村から二十七チームが参加。本町からは大杉小チーム

「監督 山下晃芳 (杉) 先鋒 杉本学信 四年生 中堅 池添 祥太 四年生 大将 泉 浩二 六年生 交 杉本 憲明 二年生 交 杉本 智明 六年生」

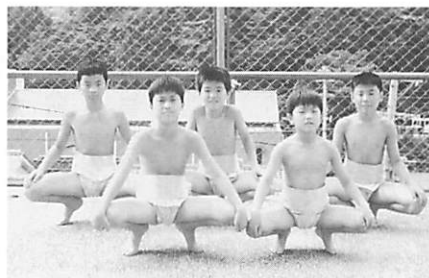
が出場。団体決勝戦で強敵の南国市長岡小学校と対戦し、おしくも第二位と健闘しました。

土俵では、行司の軍配に一喜一憂。子供たちの熱戦に保護者や観衆からは、もっとおせおせ……そっやったらいかんちゃ……などの大声。土俵の豆力士より大人の方が力が入っていました。

また、中には初めてマワシ



見合っの声にいささか緊張



準優勝の大杉小チーム

を巻いた子供たちもおり、少年時代の良い思い出になったのではないかと思います。「九月からは、二学期です。夏休みの疲れをおとし、頑張ってください」。

各地区で夏まつり盛大に

帰省客などでにぎわう

梅雨の長雨・冷夏・相次いで
の台風襲来等々で、町内各
地域でかなりの被害も出、開
催が危ぶまれていた夏祭りも
高知市の「よさこい祭り」を皮
切りに、各町村でも盛んに行
われました。

町内でも、各地区公民館や
青年団員などが奮起し、地域
の連帯と活性化をと、八月十
三日の穴内地区をトップに町
内九カ所で行われた。

各地区とも思考をこらした
行事が企画され、多くの人出
でにぎわっていました。

穴内地区の夏祭りでは、踊
り子隊が、役場本庁前に繰り



役場前に繰り出した踊り子隊



チビツ子相撲 (大杉地区)



バナナのたたき売り (穴内地区)

出し、鳴子踊りのデモンスト
レーションを行うなど、地域
あげての力の入れよう。

大杉地区では、ビールの早
飲み大会や子供相撲・恒例の
打ち上げ花火など盛りたくさ
んの行事が行われました。

大田口地区では、豊楽寺(柴
折薬師)の前夜祭に続き、二
十三日には、お薬師夏まつり
を大豊中学校庭で開催。盆踊り

やカラオケ大会・打ち上げ花
火などで、二千人を越す観客
を魅了させました。

この時期、各ご家庭にはお
盆の帰省客や夏休みを田舎で
と遠来のお孫さんやお客さん
を迎え、おじいさんおばあさ
ん方も大忙しでなかったかと
思います。



一口メモ

施餓鬼舟の由来

町の無形文化財に指定され
ている施餓鬼舟(瀬掛け)流
しは、孟蘭盆会の行事の一つ
に「迎え火・送り火」と言つも
のがあり、各家庭でお盆の十
三日(旧暦七月十三日)の晩
に仏様を迎え、お盆の終わる
十六日に冥府へ帰る仏様を送
る意味で、若竹の先に松の炬
火を焚く風習が広く行われて
いるようである。

特に大豊町には、この風習
が変化したものと思われる施
餓鬼舟と言う極めて大規模な
灯笼流しが、吉野川流域や穴
内川流域の一部で行われてい
る。

これは、千体流しの供養等
と共に行われるが、川原に火
だなを作り、水難無事故を祈
念するとともに万霊供養のた
め読経をあげ、夕闇に乗じて
施餓鬼舟に火を灯して流す。

現在では、地区の夏祭りに
合わせ行う所もあるが本来
は、九月二日(旧暦七月十六
日)に行われていた。

大豊町史より抜粋

ハーブ館・建築安全祈願祭

中村大王 家族旅行村

家族旅行村のメイン施設となるハーバルハウス（ハーブ館）建築工事の入札が、去る七月二十三日、十社により指名競争入札が行われ、高知市の（株）三宝工務店が、（一億八千九百万六千円）で落札。七月二十九日、請負契約にかかると議会の議決もされたことから、関係者や地元の方々から四十名余りが出席。三宝工務店の祭主で楠島神官により神事が行われました。

この施設は、ハーブの観賞や味覚・加工・草木染めなどの体験ができる工房・軽食コーナーを設けた、鉄筋コンクリート造り、二階建（延べ面積七四八、六㎡）が、平成六年三月末には完成する予定です。



ハーブ館建築祈願祭

平成五年度中には、家族旅行村敷地内の道路舗装やカスケード・フラワー・プロムナードと言った通路の整備・植栽地などの工事が予定されていますが、工事期間中は危険防止のため、工事関係者以外の者の立入を禁止します。尚、平成七年の春には皆様方に観賞して頂けるよう順次仕上げて行く計画です。

三谷晴喜氏厚生大臣表彰

地域の福祉事業に民生児童委員として、永年活動されてきた三谷晴喜氏（大畑井）が、平成五年度の厚生大臣表彰を受賞されました。

三谷さんは、誠実な人柄で何事も熱心に取り組み、地域住民の人望も厚く、福祉活動以外にも、地域のリーダーとして活躍されています。この度の受賞誠にめでとございます。

健康に留意され益々のご活躍をご期待申し上げます。

渡辺町長表彰受ける

大豊町は地すべり地帯が多いことで、全国的にも知られ町内の至る所で砂防工事が行われています。

こうした地域の首長として本町の治山・治水・砂防事業の重要性を主張し、その事業の振興に永年努力してきたことや、全国治水砂防協会高知県支部長・吉野川直轄砂防事業治水協議会長等々の要職にある渡辺町長が、この度、全国治水砂防協会（会長唐沢俊二郎）より表彰されました。

第21回 大豊町スポーツ大会開催

大豊町スポーツ大会も回を重ね21回を迎えました。町民の生涯学習の一環として体育の振興を図ると共に、スポーツを通じて地域の連帯と協調性を培い、健康で文化的な生活の樹立を目的に開催します。

記

スポーツ大会種目＝ソフトボール・バレーボール・ゲートボール・バドミントン
クレー射撃・相撲・剣道・柔道（町体育会各部運営）

開催期 日＝開会式/9月6日（大杉中学校体育館）午後7時より開会

各種目大会日時についての詳しくは、体育会各部が教育委員会にお問い合わせ下さい。 町教育委員会 ☎72-0094

町体育会では、生涯スポーツの推進を目指し活動しています

→ 皆様方も是非参加し、スポーツを楽しんで下さい ←

町老人保健福祉を考える

二十一世紀を七年後に控え我が国は、今後人口の高齢化が急速に進むことが予測され平成十二年(西暦二千年)には、総人口に対する高齢者(六十五歳以上)の割合が十六・九%と現在の欧米諸国並みの水準に達する見込み。

本町は、高度成長期から特に人口の過疎化と高齢化が急速に進み、平成四年四月一日現在(国調)の高齢化率が全国平均一二%に対し三二・八%と、全国的にも高い水準にあり超高齢化社会を迎えているのが現状である。

このため、若者不在の家庭が増え、扶養機能や部落自治機能の低下など高齢化を取り巻く環境は深刻な状態となっている。

こうした中で、将来住み良いい大豊町を構築するには、若者はおちろんのこと、高齢者や障害者にとっても快適な環境づくりが必至である。

産業の振興や若者の定住対策も重要な課題であるが、誰もが迎える老いの時代を安心して過ぐせ、健康で生きがいのある社会づくりを考えることも、真の福祉の町づくりとして重要な課題である。

国は、予想される高齢化時代に向けて、平成元年に「高齢者保健福祉一〇カ年戦略」を大きく上回って、超高齢化社会を迎えている本町では、保健と福祉事業の推進と町の活性化が迫られている。

現状と課題
国勢調査の人口推移を見ると、昭和四十五年(一九七〇年)には七千七百六十人、平成二年(一九九一年)七月末現在七、五九四人と減少しており、今後もこうした傾向が続くものと予測される。

平成十二年には五千七百人代になると推計されている。この推移を高齢者層について、昭和四十五年から平成二年までの変化をみると、六十五歳以上の人口では二千三十四人が二千三百四十九人と増

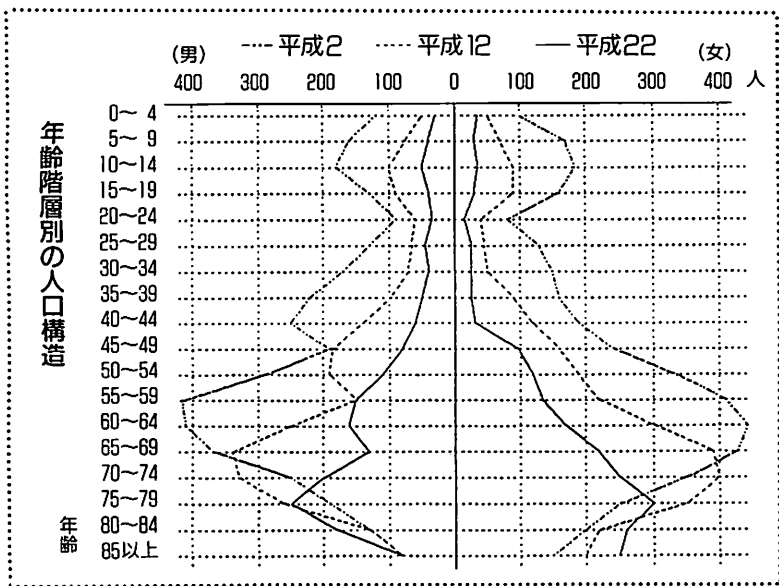
加し、この総人口に対する割合は十六・四%が三十・三%と大きな伸びがみられる。これが後期高齢者となると六百七十五人が九百五十人で総人口に対する割合は五・四%が二一・二%となつてい

る。しかしながら、高齢者数においては、平成十二年をピークに減少するものと予測されている。

さらに、年齢階層別の人口構造についてみると平成二年には五十五歳から六十九歳までの人口分布が極端に多い。平成十二年には、この層がさらに高い年齢に移動し、六十歳から七十歳代が多くなり若年層が極端に少なくなる。こうした社会構造を考えるときに、将来的な展望のもと

にバランスのとれた総合的な施策の推進をお互いに考えなければならぬと思う。

S・S



人口構成の推移「昭和60年～平成2年の国調を参考にした予測」

	昭和45年 (1970年)	昭和50年 (1975年)	昭和55年 (1980年)	昭和60年 (1985年)	平成2年 (1990年)	平成7年 (1995年)	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)
総人口	12,440	11,018	9,411	8,830	7,760	6,733	5,715	4,749	3,848
65歳以上	2,034	2,076	2,012	2,063	2,349	2,592	2,685	2,509	2,302
高齢化率	16.4	18.8	21.4	23.4	30.3	38.5	47.0	52.8	55.4
〳(高知県)	11.4	12.2	13.1	14.5	17.2	20.0	23.4	24.9	26.5
75歳以上	675	826	860	887	950	1,035	1,209	1,327	1,316
高齢化率	5.4	7.5	9.1	10.0	12.2	15.4	21.2	27.9	34.2
〳(高知県)	3.9	4.6	5.3	6.1	7.2	7.8	10.0	18.2	13.8

骨粗しょう症を防ごう

天坪駐在保健婦 宮地 美智子

(はじめに)

骨粗しょう症は、歳をとるに従い骨に「ず」が入ってもろくなる病気です。骨がつぶれかかって背中や腰の痛みを引き起こしたり、簡単に骨折しやすくなります。深刻なのは、骨粗しょう症による骨折が、寝たきりやボケにもつながりやすいということ。高齢化の進んだ大豊町でも、決して見過ごすことのできない病気だと思えます。いつまでも健やかに過ごすために、骨粗しょう症をどのように予防したらよいのか考えてみましょう。

【骨粗しょう症の原因】

一、閉経に伴う女性ホルモンの分泌停止

骨粗しょう症患者4人のうち3人までもが女性といわれています。とくに五〇歳すぎから増えるのは、閉経すると女性ホルモンの一つが出なくなり、骨からカルシウムが抜けやすくなって骨がもろくなるからです。女性ホルモンは、大切なカルシウムを骨にたくわえ、ムタにカルシウ

ムが体の外へ出ないようにしっかりと管理する役割を果たしています。

二、カルシウム不足

第二の原因は、体の中へとりこむカルシウム量の不足です。健康に生きるために必要とされる1日のカルシウム所要量は六〇〇mgですが、実際の日本人の食生活では、他の栄養素が足りているのに対し、カルシウムだけが不足しています。

三、ビタミンD不足

(日光不足)

ビタミンDは、カルシウムの吸収を助けたり、骨にカルシウムを集めたりする働きをもっていますが、普通の食事からだけでは足りなくて、体が必要とする八〇%が太陽に当たることによって皮膚で作られます。食べたカルシウムをしっかりと利用するためにもビタミンDは大切です。

四、運動不足

運動をしないでいると、骨にカルシウムがたまりません。骨に体重がかかること、筋肉が伸び縮みすることが骨

にカルシウムをたくわえるコツです。

【骨粗しょう症を防ぐために】

骨にできるだけカルシウムをたくわえ、骨粗しょう症を防ぐためには、

一、カルシウムを多く含む食品をとること。とくにカルシウム吸収率のよい食品をとるよう心がけましょう。(一日に六〇〇mg)

二、カルシウムを多く含む食品をとること。とくにカルシウム吸収率のよい食品をとるよう心がけましょう。(一日に六〇〇mg)

食品	含む食品の例
牛乳	1本 200mg
ヨーグルト	100g 110mg
スキムミルク	220mg

食品	含む食品の例
丸干し中2尾	350mg
生干し2尾	440mg
小松菜	230mg
大根の葉	105mg
豆腐	180mg
厚あけ	220mg
ひじき	140mg
切り干しだいこん	50mg

食品	含む食品の例
シシャモ	50mg
大豆	180mg
厚揚げ	220mg
ひじき	140mg
切り干しだいこん	50mg

※カルシウムの平均吸収率は牛乳が六〇〜七〇%、その他の食品は一〇〜二〇%です。

二、ビタミンDの含まれている食品をとること、また日光

浴にも心がけましょう。

【含む食品の例】

生いわし、かつお、さば、つみれ、さつま揚げ、干ししいたけ、ごぼう...など

三、適度な運動をしましょう。骨粗しょう症に限らず、健康を保ち続けるためには、自分に見合った運動を続けていくことが大切です。生活に無理がなく、楽しみながらできる運動を習慣化させましょう。

(おわりに)
高齢化社会を迎えた今、健

やかに老いるということは誰もが思う願いだと思います。

現在、背中や腰のしつこい痛みを訴えて病院を訪れる人の八〇%が骨粗しょう症だといわれています。また、寝たきりの一〇〜二〇%くらいは骨粗しょう症が原因といわれています。体の機能が衰えてくるのはさけられないにしても、病気や骨折で寝たきりになることはできるかぎり防がなくてははいけません。健やかに過ごしていくために、毎日の食事、運動を自分自身で考えていきたいですね。

点検整備はドライバーの基本だと思います

皆さん、交通ルールをしっかりと守って、いつも安全運転をこころがけていますか。点検整備は定期的に行っていますか。ドライバーにとって、定期的な点検整備は、とても大切なことです。

小さなトラブルが、思わぬ事故を招いてしまうことであるのです。

だからクルマにも、愛情を持って接するのが大切。快適で安全なドライブを楽しむために、キチンと点検をしましょう。

運輸省、四国運輸局では、警察庁、総務庁、環境庁の後援関係団体の協力のもと、9月、10月に定期点検整備促進運動を実施します。

定期点検はクルマへの愛情チェック

四国運輸局
高知陸運支局

ゆとりすと奨励金支給

町長より若者二人に

大豊町ゆとりすと奨励条例
 第一条 若人が集う町づくりの核となる若者の定着を促すため、新たに大豊町内で生活を始める意欲あふれる若者たちを奨励し、「ゆとりすと」のいきがいとおおとよづくりを推進することを目的とする。(第一条～六条は省略)

この条例に適合する二人の若者が、去る六月二十八日と八月二日に(平成五年度、第一第二号として)町長室において、渡辺町長から就

職奨励金十万円が、それぞれ支給されました。

○平野右二君 二十二歳 東寺内

○松浦英樹君 十八歳 川口南

尚、この条例による奨励金を受けることのできる(別表)対象者等についての詳しくは

大豊町役場住民課福祉班

☎七二一〇四五〇にお問い合わせて下さい。



渡辺町長より奨励金を受ける松浦君

区 分	奨 励 金	摘 要
就 職	100,000円	
婚 姻	300,000円	1組
出 生(第1子)	50,000円	
出 生(第2子)	100,000円	
出生(第3子以上)	1人につき 150,000円	
保 育 入 所	50,000円	大豊町の保育所に入所した場合に限る
入 学	100,000円	大豊町立小学校に入学した場合に限る

役場も完全週休二日制を10月から実施

労働時間の短縮を図り、ゆとりある国民生活の実現を推進する等のため、国の機関においては既に完全週休二日制が実施されています。

平成4年5月、地方自治法の一部が改正され、地方公共団体においても完全週休二日制を導入することになりました。

本町では、平成4年12月議会で関係条例の改正が議決され、その実施日が規則委任されていました。尚、高知県下の各市町村の動向などを勘案し、完全週休二日制を実施するものであります。

記

実施日 平成5年10月2日から
 実施機関 大豊町役場本庁の各機関・各支所
 清掃センター・学校給食共同調理場

◎保育所・小中学校は従来の通りです。

自転車やバイクに

防犯登録を

警察からお願い

防犯登録が、四月一日から新しく制度化されました。

自転車とバイク(125cc)を対象に防犯登録番号、車体番号などがコンピューターに入力されます。

◎防犯登録証が、なくなったり、盗難にあったが車体番号などが分からない場合などに、登録していれば、すぐに所有者や自転車・バイクの特徴が分かる制度です。

◎防犯登録は「防犯登録取扱店」で扱っていますので新車・中古車を問わず登録をして盗難防止や盗難、遺失の際の早期発見などに協力をお願いします。

◎登録料は、

自転車 五〇〇円

バイク 七〇〇円です。

尚、詳しくは、最寄りの警察・駐在所等にお気軽にご相談して下さい。

『文化の秋・スポーツの秋・行楽の秋です。』

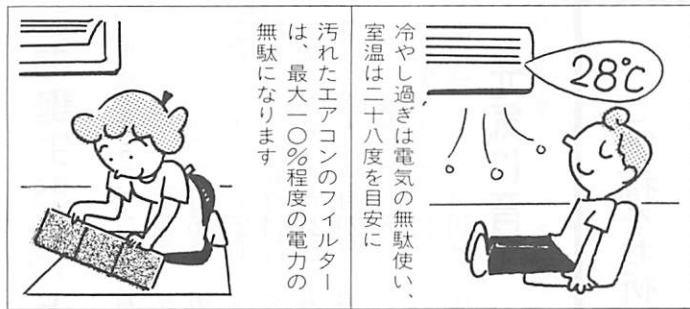
遠出の運動は、十分な余裕をもって、特に安全運転を心がけましょう。』

もう一息

残暑乗り切る省エネの知恵

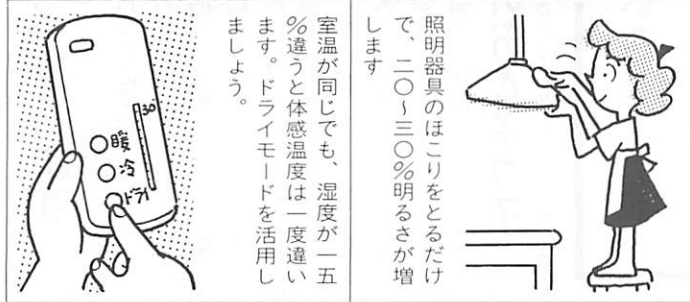
九月になると暑さも一段落し、過ごしやすい季節になってきます。しかし、昼間はまだまだ残暑も厳しく、クーラーなどによる電力の消費は依然として高くなっています。燃料資源の多くを

海外に頼っているわたしたちにできることは、限られたエネルギーを、上手に無駄なく利用することです。身の回りを確認し、見直していきましよう。



汚れたエアコンのフィルターは、最大一〇%程度の電力の無駄になります

▶家庭での省エネのポイント◀



室温が同じでも、湿度が一五%違うと体感温度は一度違います。ドライモードを活用しましょう。

め、サマータイム制度を実施しています。しかし、日本では国民の理解がまだまだ得られていないことから導入されていません。今後、省エネルギーを考えるに当たっては、サマータイム制度についても検討することが必要ではないかと考えられています。



省エネルギー対策の一つとして考えられているのが、サマータイム制度です。この制度は、夏期に時刻を標準時間より一定時間繰り上げるにより、日光を十分に活用しようとするものです。日本とアイスランドを除くすべてのOECD諸国が、省エネルギーの推進や余暇活動の増進を図るた

暮らしのワンポイント

秋は運動会や遠足、ピクニックと行楽行事がめじろ押し——家族そろって、お弁当を食べる機会が増えます。お弁当のメニューでおなじみなのがゆで卵です。そこで、上手なゆで卵の作り方を紹介しましょう。

ゆで卵の上手な作り方

針で「気室」に穴を開ける

ゆで卵の黄身の表面がしばしば黒くなる場合があります。これは、卵白の成分のアミノ酸が熱で分解され、硫化水素を出して、卵黄の鉄分に作用するためです。ゆで過ぎが原因ですので、注意してください。

ゆで卵の黄身が真ん中にくるようには、卵をはして転がしながらゆでるのがポイントです。こうすると卵白から固まりはじめ、黄身が中央に落ち着きます。



平均的なゆで卵の作り方は、鍋底に卵を並べ、卵の上二センチ

お誕生おめでとうじいじがくます

◎平成5年6月1日～7月31日までの受付(8名)

出生児	生年月日	性別	父	母	部落
小笠原 陸	5月25日	男	清司	文恵	岩原
三谷 成未	5月25日	女	正水	順子	川井
鎌倉 彩	6月14日	女	仁	真紀	高須
山崎 大輝	6月24日	男	功	由利子	穴内二
森 勇人	6月29日	男	一芳	幸	怒田
三谷 優輔	7月8日	男	栄二	志乃	川口南
高樽美可子	7月10日	女	弘光	かよ	川口南
高樽奈央子	7月10日	女	弘光	かよ	川口南

元気に育て おおとよつ子

ご冥福をお祈りいたします

◎平成5年6月1日～7月31日までの受付(12名)

氏名	死亡月日	性別	年齢	部落
松岡 一夫	6月5日	男	52歳	北川区
上村 實	6月17日	男	65歳	東麓内
向井美枝子	6月17日	女	45歳	目杉
森下 泉	6月20日	男	53歳	西寺内
寺石 治利	6月23日	男	77歳	川井
上村 嘉子	7月2日	女	74歳	川口
今西サカエ	7月7日	女	84歳	大久保
高倉 藤盛	7月13日	男	87歳	野々屋
平石 前直	7月15日	男	79歳	一の瀬
吉川 永晴	7月21日	男	80歳	津家
森下美智恵	7月25日	女	35歳	久生野
笹岡 福子	7月31日	女	87歳	久生野

なぜつくられたのですか

部落はいつごろ

現在の部落の多くは、豊臣時代から江戸時代のはじめにかけて作られたとされています。つまり、十六世紀の末から十七世紀の中頃にかけての時期です。そして、十七世紀の中頃から、法的、制度的に身分が固定されました。なかには江戸時代中期あるいは後期、または明治以降に部落の人々が、強制的に移転させられ、あるいは移住してできた部落もあります。では、なぜこの時期に部落が作られたのでしょうか。

次に当時の権力者が民衆を支配した仕組みを見てみましょう。徳川時代の体制は、武士が農民を中心とする民衆から、税をしほりとることによって成り立っていました。当時の農民の苦しい生活の様子も、テレビの時代劇などにも出てきますが、二百万人の武士が残りの二千八百万人の民衆を支配する、つまり一人の武士が十四人の民衆を支配する形になっていました。これは、武士としては油断のならないことで、いつ民衆が団結して反抗するかも知れません。そこで民衆を百姓・町人などの身分に分け、さら



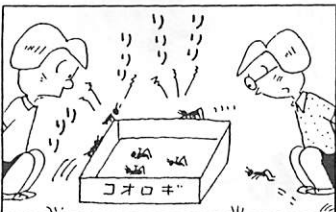
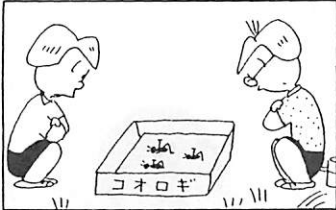
平成5年度同和六講座より、農工センター

にその下に「えた」ひにんなどの「賤民」身分をつくりました。そしてこれらの民衆にたいしては「上見て暮らすな、下見て暮らせ」と教え、身分制度の固定をはかりました。とくに「賤民」身分の人たちには、罪人の逮捕、処刑などに従事させ、農民や町人らと反目させるようにしました。また、身分差別を固定させるために、服装を制限したり、「えた狩り」などと称して、他の民衆と交流した賤民を罰したりしました。こうした徹底的な身分政策によって、部落にたいする差別意識をつくりだしていききました。

「知っていますか? 部落問題 一問一答」
作成委員会編より抜粋記載

大豊町での衆議院総選挙投票状況

(平成5年7月18日執行)



投票場所	投票	当日有権者数			投票者数			投票率 %
		男	女	計	男	女	計	
東豊永	1	374	448	821	306	368	674	82.10
西峰	2	124	143	267	103	119	222	83.15
野々屋	3	68	72	140	61	65	126	90.00
西豊永	4	230	251	481	163	210	393	81.70
岩原	5	167	176	343	138	149	287	83.67
川戸	6	163	231	394	137	188	325	82.49
大砂子	7	127	153	280	104	127	231	82.50
大田口	8	454	542	996	364	420	784	78.71
奥大田	9	14	21	35	12	17	29	82.86
役場	10	354	407	761	282	345	627	82.39
小川	11	56	69	125	49	55	104	83.20
葛原	12	193	208	401	162	169	331	82.54
穴内一区	13	46	58	104	39	44	83	79.81
穴内三区	14	145	180	325	117	136	253	77.85
川口	15	86	97	183	72	76	148	80.87
立川三谷	16	34	37	71	32	30	62	87.32
立川中央	17	24	26	50	22	23	45	90.00
中和刈屋	18	53	59	112	44	47	91	81.25
仁尾ヶ内	19	25	23	48	16	19	35	72.92
久寿軒	20	81	108	189	66	90	156	82.54
天坪	21	165	194	359	124	158	282	72.55
合計		2,983	3,502	6,485	2,433	2,855	5,288	81.54

◎大豊町での各候補者得票数

田村公平 1473票	中谷 元 1289票	山本有二 543票
石田祝稔 537票	山原健二郎 492票	五島正規 479票
中内秀彦 135票	永国淳哉 192票	近森毅 67票

奥尻島地震被害地に義援金

去る七月十二日の北海道南西沖地震で大被害を受けた奥尻町(奥尻島)に、町役場職員一五五名から二五三、〇〇〇円・町議会議員十八名から一〇〇、〇〇〇円・町より四七、〇〇〇円を加算し、総額四〇〇、〇〇〇円の義援金を高新福祉事業団を通じてお見舞いしました。

有段を目指して

詰将棋

出題 十段 武宮正樹

黒先生き、5手まで

● ヒント: コウにならないように最後まで慎重に。

3分で2級、1分以内で有段者。

持駒 金

詰将棋

出題 八段 北村昌男

● ヒント: 角と竜の扱い方に一考。

8分で2級、3分で二段。

はじめまして 大豊の住民になりました

● 今後とも可愛がって下さいね ●



山崎 大輝くん



鎌倉 彩ちゃん



三谷 成未ちゃん



小笠原 陸くん



高樽奈央子ちゃん



高樽実可子ちゃん



三谷 優輔くん



森 勇人くん

建設業で働く皆さん

建設業で働く労働者のために国で作った『建設業退職金共済制度』をご存じですか

※この制度は、全国どこの建設現場で働いても事業所に雇用された期間を通算して退職金を支払うという業界退職金制度です。

1日260円の掛金で252日分を1年として計算した退職金です

年数	退職金額	年数	退職金額	年数	退職金額
2年	131,040円	15年	1,872,092円	30年	6,359,620円
5年	382,758円	20年	2,958,870円	35年	8,963,876円
10年	1,006,244円	25年	4,413,140円	40年	10,237,478円

尚、この制度について詳しくは、下記にお問い合わせ下さい。

〒780 高知市本町4-2-15 高知県建設会館 ☎0888-22-6181

蛸

会

句会
作品抄

万緑が潤の青さを深めけり 渡辺 茂子

水しぶき浴びて荒瀬の囀掛 小川 みや

サルビアの雨になほ燃ゆ炎か 小笠原恒子

星台ひや長病む夫を見舞ひけ 小笠原喜水

夏衣会ふ時匂ふナフタリン 久保 政子

万緑や極彩色の鳥威し 石原 のぶ

やまびこ

句会
作品抄

麦こがし独居老婆の紙細工 杉本 賀美

青樟の風行き渡る仏具店 徳弘 妙子

紫陽花の色づく頃の恋占い 松浦 美恵

初盆や仏の道の豆電球 吉川 邦子

印された従軍経歴青葉光 三谷 幸正

旧文字の戸籍抄本浦島草 秋山 良恵

国政は血生臭く梅雨の底 猪野 義晴

どう生きるはなしのはての夏 長野としえ

の夜